

承認組合（※）による農業法人への出資事例

【承認組合の概要】

組 合 名 称	F F G 農業法人成長支援投資事業有限責任組合	
運 営 主 体	株式会社福岡キャピタルパートナーズ	
組 合 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式会社福岡銀行</li> <li>・株式会社福岡キャピタルパートナーズ</li> <li>・株式会社日本政策金融公庫</li> </ul>	
組 合 規 模	10 億円	
投 資 対 象 の 範 囲	九州圏内の農業法人	
上 記 組 合 に 関 する 問 い 合 せ 先	担当部署	株式会社福岡銀行パブリックソリューション部
	連 絡 先	T E L : 092-723-2892

※「承認組合」とは、農業法人投資育成事業に関する計画について農林水産大臣の承認を受け、農業法人の株式等の取得及び投資先農業法人に対して経営又は技術の指導を行う投資事業有限責任組合のことです。

【出資概要】

事 例 1	出 資 先 名	株式会社アガペファーム
	所 在 地	福岡県朝倉郡筑前町
	事 業 内 容	無農薬、無化学肥料による生姜の生産及び加工販売事業 ※加工品：生姜シロップ、生姜パウダー等
	出 資 額	50 百万円
	出 資 の 経 緯 ( 目 的 )	<p>同社は、農薬・化学肥料を一切使用しない安心・安全な生姜栽培を行っており、農産物生産の拡大や生姜の加工販売事業を通じて、雇用機会の創出や地域貢献を目指している。今後は出資金を活用して、加工販売部門の拡充を進めていく予定。</p> <p>同社の取組は、農業の成長産業化及び地域経済の活性化の実現に寄与する取組として、出資を決定。</p>
	出 資 金 の 使 途	設備資金及び運転資金
	出 資 形 態	無議決権株式引受
	契 約 時 期	平成 27 年 7 月

事例 2	出 資 先 名	農業生産法人株式会社 瑞穂
	所 在 地	福岡県豊前市
	事 業 内 容	ゴボウの生産及び加工販売事業 ※加工品：ゴボウ茶・からしゴボウ等
	出 資 額	30 百万円
	出 資 の 経 緯 ( 目 的 )	同社は、減農薬のゴボウ生産を主体とし、今後障がい者就労支援施設等を運営する社会福祉法人敬愛会と連携の上、生産の拡大およびゴボウ茶・からしゴボウ等の加工販売事業を進めていく予定であり、これらの事業展開に出資金を活用。 同社の取組は、農業の成長産業化・障がい者就労機会拡大に寄与する取組として、出資を決定。
	出 資 金 の 使 途	設備資金
	出 資 形 態	無議決権株式引受
	契 約 時 期	平成 27 年 11 月

事例 3	出 資 先 名	株式会社 アグリ・コーポレーション
	所 在 地	長崎県五島市
	事 業 内 容	露地野菜生産・甘藷（さつまいも）加工品製造
	出 資 額	30 百万円
	出 資 の 経 緯 ( 目 的 )	同社は、甘藷を主体とした露地野菜を生産。自社の甘藷を使用し、自社加工施設にて香料・着色料・保存料無添加の乳幼児向け歯固め食品（加工品名：おしゃぶー）を製造。今後、出資金を活用して生産規模と加工品製造の拡大を進めていく予定。 同社の取組は、農業の成長産業化及び地域経済の活性化の実現に寄与する取組として、出資を決定。
	出 資 金 の 使 途	設備資金及び運転資金
	出 資 形 態	無議決権株式引受
	契 約 時 期	平成 28 年 11 月

事例 4	出 資 先 名	株式会社 九州アグリコール太良
	所 在 地	佐賀県太良町
	事 業 内 容	茶葉の生産・加工
	出 資 額	100 百万円
	出 資 の 経 緯 ( 目 的 )	<p>同社は茶葉の生産・加工業を行うために新設された法人で、農地取得・茶木育成費用に出資金を活用。今後は地域の担い手として、耕作放棄地の活用等により農地面積を拡大していく予定。</p> <p>同社の取り組みは農業の成長産業化及び地域経済の活性化の実現に寄与する取組として、出資を決定。</p>
	出 資 金 の 使 途	設備資金・運転資金
	出 資 形 態	無議決権株式引受
契 約 時 期	平成 29 年 7 月	

事例 5	出 資 先 名	ニューガイアアグリ株式会社
	所 在 地	福岡県福岡市
	事 業 内 容	キウイフルーツの生産
	出 資 額	250 百万円
	出 資 の 経 緯 ( 目 的 )	<p>同社は、キウイフルーツの生産事業を行うために新設された法人で、農地整備・樹木育成費用に出資金を活用。今後は地域の担い手として、耕作放棄地を活用するなどして、生産地拡大を進めていく予定。</p> <p>同社の取組は、農業の成長産業化及び地域経済の活性化の実現に寄与する取組として、出資を決定。</p>
	出 資 金 の 使 途	設備資金及び運転資金
	出 資 形 態	無議決権株式引受
契 約 時 期	平成 29 年 11 月	

事例 6	出 資 先 名	株式会社ちくしの農園
	所 在 地	福岡県筑紫野市
	事 業 内 容	イチゴ生産、観光農園・洋菓子店運営
	出 資 額	30 百万円
	出 資 の 経 緯 ( 目 的 )	<p>同社は、イチゴの観光農園および自社生産のイチゴを活用した洋菓子店運営を行う法人で、ハウス増設資金等に出資金を活用。</p> <p>今後、生産規模を拡大しながら、より多くの来園客を受入れ、地域の観光拠点として魅力ある環境づくりを行っていく予定。</p> <p>同社の取組は、農業の成長産業化及び地域経済の活性化の実現に寄与する取組として、出資を決定。</p>
	出 資 金 の 使 途	設備資金及び運転資金
	出 資 形 態	無議決権株式引受
	契 約 時 期	平成 30 年 6 月

事例 7	出 資 先 名	株式会社鳥越ネットワーク
	所 在 地	福岡県田川郡赤村
	事 業 内 容	トマト・セロリ等生産（有機 JAS 認定圃場）、トマト加工品製造、農産物卸売
	出 資 額	90 百万円
	出 資 の 経 緯 ( 目 的 )	<p>同社は、トマト・セロリを中心とした農業生産を行う法人で、ハウス増設資金等に出資金を活用。今後も地域の担い手として、耕作放棄地を活用するなどして、生産規模拡大を行っていく予定。</p> <p>同社の取組は、農業の成長産業化及び地域経済の活性化の実現に寄与する取組として、出資を決定。</p>
	出 資 金 の 使 途	設備資金及び運転資金
	出 資 形 態	無議決権株式引受
	契 約 時 期	平成 30 年 7 月

事例 8	出 資 先 名	アークフィールド株式会社
	所 在 地	福岡県久留米市
	事 業 内 容	ニラ・アスパラガス等の生産
	出 資 額	40 百万円
	出 資 の 経 緯 ( 目 的 )	<p>同社は、ニラ・アスパラガスを中心とした農業生産を行う法人で、ハウス増設資金等に出資金を活用。今後も地域の担い手として、耕作放棄地を活用するなどして、生産規模拡大を進めていく予定。</p> <p>同社の取組は、農業の成長産業化及び地域経済の活性化の実現に寄与する取組として、出資を決定。</p>
	出 資 金 の 使 途	設備資金及び運転資金
	出 資 形 態	無議決権株式引受
	契 約 時 期	平成 30 年 12 月